

2019



第 34 回日本ペタンク選手権大会



Memories



一般社団法人
埼玉県ペタンク・ボール連盟



令和元年
秩父市で
開催



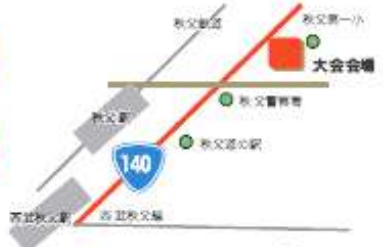
第34回

日本ペタンク選手権大会

ジュニア大会(6日)同時開催

開催日：令和元年10月5日(土)
6日(日)

場所：秩父市宮地グラウンド
(秩父市上宮地35)



体験コーナー
もあります

- 主催 公益社団法人 日本ペタンク・ボール連盟
- 主管 一般社団法人 埼玉県ペタンク・ボール連盟
- 後援 公益財団法人 日本オリンピック委員会 / 公益財団法人 日本スポーツ協会
埼玉県 / 秩父市 / 秩父市教育委員会 / 秩父市体育協会 / 秩父市レクリエーション協会
秩父旅館業協同組合



秩父市観光協会

第34回日本選手権大会を終えて

一般社団法人 埼玉県パタンク・ボール連盟

会長 井上 勇司



この度の第34回日本選手権大会に対し、地元をはじめ多くの方々のご協力を得て成功裏に開催できました事、大変ありがたく感謝しております。特に開催地の秩父市、秩父パタンク連盟の方々には感謝しております。

大会を開催するという事は、計画を立て準備の段階から目標を設定しながら活動内容を精査していく必要があります。時としては思わぬハプニングも起こりますから、その対応をよく協議できることが大切だと考えていました。実行委員会を早くに立ち上げ、大会に全国から参加していただく選手の方々に、おもてなしの心で対応していただける様に流れを作れば良いと思っていました。実行委員の皆さんが本当によく動いてくれて、全国から来て頂いた方々からも多くの称賛の声をいただきました。

私もこの大会開催を通して、多くの発見と学びと反省がありました。今後はこの大会で得た事を生かして、パタンク競技の環境をもっと楽しく価値あるものにして行きたいと思っています。あらためて今回のこの大会にかかわっていただいた方々に心からお礼を述べたいと思います。ありがとうございました。



実行委員会の動き



◆第1回実行委員会

秩父市健康スポーツセンターにて開催された。
 ・会場の決定 ・予算 ・スケジュール
 ・部会発足に伴い役割分担

2018年
 平成30年
 12月17日

◆第2回実行委員会

秩父市健康スポーツセンターにて開催された。
 ・大会当日までの全体スケジュール
 ・部会ごとの課題及びスケジュール報告

平成31年 第34回日本ペタンク選手権大
 2月21日 会用ホームページ立ち上げ

◆競技部会による会場テラン測定

テラン配置検討の為、宮地グラウンドにて基礎
 測定を行った。

平成31年
 4月3日

日本ペタンク選手権大会用ホームページに
 「旅立ちの日に」誕生秘話を掲載

平成から令和へ
 新天皇即位

2019年
 5月1日

◆第3回実行委員会

秩父市健康スポーツセンターにて開催された。
 ・部会ごとの進捗報告
 ・テラン配置図原案提示

令和元年
 5月17日



令和元年
 7月11日

◆第4回実行委員会

秩父市健康スポーツセンターにて開催された。
 ・垂れ幕 ・のぼり旗 ・ポスター ・具体的な
 作業報告

8月2日

◆第5回実行委員会

秩父市歴史文化伝承館にて開催された。
 ・部会ごとの事業内容を明確及び進捗報告

8月22日

◆第6回実行委員会

秩父市歴史文化伝承館にて開催された。
 ・大会ポスター完成報告 ・スタッフユニフォーム ・協賛金
 ・秩父市の対応状況

9月6日

日本ペタンク選手権大会用ホームページに「埼玉選手団紹介ページ」を掲載

9月16日

日本ペタンク選手権大会用ホームページに「秩父らしき歩」を掲載

9月26日

◆第7回実行委員会

秩父市歴史文化伝承館にて開催された。
 ・大会タイムスケジュールの最終確認

10月4日

◆大会会場準備 8時集合

10月5日

◆大会1日目（開会式、予選、決勝1回戦）

6日

◆大会2日目（決勝2回戦から決勝戦）





日本ペタンク選手権大会

CHAMPIONNAT DE PETANQUE DU JAPON

主催 公益社団法人 日本ペタンク



第33回大会女子の部優勝
石川選手、清水選手、石川選手(愛知県)

2019/10/ **5・6**

SAT SUN

会場/埼玉県秩父市 「宮地グラウンド」

主催 公益社団法人 日本ペタンク



第33回大会男子の部優勝
清水選手、加藤選手、富岡選手(埼玉県)



主催/公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟

主管/一般社団法人埼玉県ペタンク・ブール連盟

後援/公益財団法人日本スポーツ協会 ・ 公益財団法人日本オリンピック委員会

公益社団法人全国スポーツ推進委員連合

埼玉県 ・ 秩父市 ・ 秩父市教育委員会 ・ 秩父市体育協会

秩父市レクリエーション協会 ・ 秩父旅館業協同組合



スポーツ振興基金助成事業

独立行政法人日本スポーツ振興センター

大会役員・競技役員一覧

大会役員

大会名誉会長 大会副会長 顧問 参 大会委員長 大会副委員長 大会常任委員	大野元裕	埼玉県知事	
	久喜井康	秩父市長	
	碓井進	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟会長
	上杉晃	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟副会長
	井清水三	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟副会長
		公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟副会長
		一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟会長
	園田義	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟副会長
	並木野	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟副会長
	小野	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟副会長
	馳小泉	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟名誉会長
		衆議院議員	公益社団法人 日本ペタंक・ブル連盟特別顧問
		衆議院議員	公益社団法人 日本ペタंक・ブル連盟顧問
			一般社団法人 埼玉県ペタंक・ブル連盟顧問
		前衆議院議員	一般社団法人埼玉県ペタंक・ブル連盟顧問
		埼玉県議会議長	
		埼玉県議会議員副議長	
	埼玉県議会議員		
	埼玉県議会議員		
	秩父市議会議長		
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟専務理事	
	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟副会長	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	
	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	

大会競技役員

ジュリー ジュリー 審判 審判	小成裕之	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟専務理事	
	古藤義弘	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	競技部会長
	今泉利常	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	審判部会長
	小園林	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事	審判部会副会長
	柳田義宣	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟副会長	A級審判員
	高澤直憲	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟理事	A級審判員
	大河橋集	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟理事	A級審判員
	河野敏耕	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟	B級審判員
	滝部喜隆	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟	B級審判員
記録委員 記録副委員 記録委員	雨宮澤	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟副会長	
	吉澤	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟事務局	
	森雨	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟理事	
	中澤	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟理事	
	宮西	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟広報部長	
	大川	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟副会長	
	吉山	公益社団法人	日本ペタंक・ブル連盟理事事務局長	
	西澤	秩父市ペタंक連盟	連盟 会長	
	大野	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟事業部長	
	河野	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟理事	
	佐々木	一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟会計長	
		一般社団法人	埼玉県ペタंक・ブル連盟会計	

実 行 委 員 一 覧

部会名	役 職	氏 名	秩父連盟	秩父ボランティア
総務部会	会 長	井上 勇司	小山川 健次	
13人	副会長	河部 耕喜	坂本 雅夫	渡辺 健一
	副会長	中西 明夫	大澤 博	峰岸 政光
	社 員	大山 綱秀	黒澤 英子	横田 育夫
	事務局長	中村 孝※	小久保 洋子	山中 輝義
	事務局補佐	滝澤 隆		大浜 光夫
	指導部長	井上 まち子※		坂上 岩夫
	監査	宮崎 三津子	宮谷 伸雄	原田 文雄
	監査	市村 喜美夫	原田 勝義	住吉 雅弘
	秩父事務局	新井 國泰	原島 久	新井 哲男
秩父市	市民部	山岸市民部長	森田 義雄	宮谷 虎夫
	市民スポーツ課	川田 幸一課長	中田 敬信	水戸部幸次
	市民スポーツ課	斉藤 佑弥	堀越 茂男	小崎 秀行
共通部会	事業部長	吉澤 誠	原 實	崎山 和一
7人	理事	大埜 集市	新井 文夫	入戸野 肇子
	理事	西谷 武	黒澤 一郎	堀内 きみよ
	理事	吉澤 君代	豊田 完雄	新井 美和子
		山田 広幸	江田 昭	黛 松枝
		高鳥 宣正	柿崎 米一	坂本 富美子
	秩父市連盟	茂木 安敏	井上 雅夫	町田佐代子
接客部会	副会長	内田 均		大澤 信江
7人	会計長	河野 孝		大野 一恵
	会計補佐	佐々木 久子		黒澤 志津恵
	理事	宮城 修一		黒澤 真理
	理事	河野 敏子		山中 啓子
		今泉 君子		千鳥 保子
	秩父市連盟	内田 武		高橋 富美子
				高野 環

実 行 委 員 一 覧

競技部会	審判部長	柳澤 直利	飯島 一男	今井 富美子
6人	指導部副部長	高橋 憲次	今井 幸治	大久保まち子
	審判長	今泉 利明		水戸部忠平
	坂戸市事務局	泉 忠明		太幡 菊男
	秩父市連盟	長谷川 辰巳		新井 喜一
	理事	斎藤 好友		深田 健次
		(内田 武)		藤原 トヲ
広報部会	部長	森 信介		関根 嘉子
8人	副部長	浅見 恒夫		宮谷 よし子
		大久保 進		
		益子 正		山口 まゆみ
		益子 恭子		水戸部 亜紀
		水野 修		
		塩田 邦彦		
		雨宮 則雄		



埼玉県男子チーム選手権大会への意気込み

<p>男子 A チーム 加藤英男 清水紀夫 富岡道夫</p>	<p>3人で力を合わせて、連覇を狙いたいと思います。</p>	
<p>男子 B チーム 市川恵夫 柳澤佳 斉藤好友</p>	<p>地元開催なので気合が入ります。 秩父の応援をうしろだてに頑張っ て、 2日目までに残りたいものです。</p>	
<p>男子 C チーム 宮城修一 中村孝 松井隆典</p>	<p>私たち埼玉県 C チーム（江南サンデーズ）は、昨年度は幸運にも恵まれ準優勝の栄誉を授かりました。ですが、その喜びよりも決勝戦の不甲斐ない敗戦のショックの方が大きく、屈辱の 1 年でした。同じ埼玉の優勝チームに屈辱を果たすべく努力を重ねてきた 1 年でした。1 人メンバーが入れ替わったので、まだ実力が上がったと自負できるほどではないですが、日本選手権までにはチーム力を上げて、決勝トーナメントに進出し、昨年の屈辱を果たせるように頑張ります！応援よろしくお願いします。</p>	
<p>男子 D チーム 浅見恒夫 内田均 太幡菊男</p>	<p>3人の個性を生かすことが第一目標です。「知者は惑わず、仁者は憂えず、勇者は懼れず」とは論語の一節ですが、その心境にほんの 1 ミリでも近づけるように、「知・仁・勇」三徳のバランスがとれた、ゲーム運びができれば、勝敗以上に得るものがあるはずです。 また、全国大会ですので、他の都道府県チームとの対戦も勝ち進むほどに増えることが、なによりもの楽しみになりますね。 まずは決勝トーナメント進出・・・爽やかな秋空のもと、第 3 4 回秩父大会を皆さんでしっかり協力し、おおいに盛り上げましょう。</p>	
<p>男子 E チーム 橋本順 宮崎康夫 長利光</p>	<p>初出場のチームですが、ひょうたんから駒が出るか？ 全国の出場チームの皆様の旨をお借りしたいと思います。 願わくはベストエイトくらいには入りたい！！</p>	
<p>男子 F チーム 新井文夫 水戸部忠 平 飯島一男</p>	<p>地元開催の日本選手権に出場できることがなによりうれしい。 練習にも熱が入ってきて、今年こそ決勝トーナメント出場を勝ち取りたいです。</p>	
<p>男子 G チーム 森輝雄 林信夫 牛嶋英康</p>	<p>個々の技量不足をなんとかチームワークの良さでカバーし、 良い戦い、良い試合をするよう頑張りたいと思います。</p>	

埼玉県女子チーム選手権大会への意気込み

<p>女子Aチーム 清水恭子 森恵美子 松井恵</p>	<p>6個のボールを3人の力でつなげ、得点できるようチーム力をアップさせ、1日目を突破、決勝トーナメントではひとつでも上位を目指して頑張ります</p>	
<p>女子Bチーム 今井富美子 高野環 大久保まち子</p>	<p>3人で一致団結、練習を積み重ね、決勝トーナメント進出を目標に向かって頑張ります。</p>	
<p>女子Cチーム 井上まち子 渡邊真由美 今泉君子</p>	<p>初心に戻って、一生懸命頑張ります。</p>	
<p>女子Dチーム 中村敦子 大澤廣美 清水葉子</p>	<p>私たちは、悔しいことや嬉しいこと、辛いことなど、3人のチームワークで乗り越え時には、ライバルとなりお互いを高め合い、時には、仲間として助け合えるようなチームです。今回は優勝を狙います。</p>	
<p>女子Eチーム 柴田つね 高橋よし子 吉田茂子</p>	<p>3人合わせて22歳！ 悔いのない試合ができますよう準備万端で大会に臨みます。 目標は予選通過。 体力と気力が長続きしますように。"ファイト"</p>	
<p>女子Fチーム 高橋富美 山中啓子 千島保子</p>	<p>一昨年は決勝トーナメント出場できなかったのですが、今年は是非、決勝トーナメントへ行けるよう頑張ります。</p>	

大会前日準備風景

役員・スタッフは 8 時集合、テント運搬作業組み立て、コート作りをしました。



大会前日準備風景



レセプション

10月4日(金)

レセプション会場：ナチュラルファーム農園ホテル 花梨の間

◆歓迎レセプション受付の様子

受付 18:00 開始 18:30



レセプション



レセプション



ア ト ラ ク シ ョ ン

◆ 秩父屋台囃子の演奏 【秩父農工科学高校 屋台囃子保存部】



ア ト ラ ク シ ョ ン

◆卒業ソング「旅立ちの日に」 全員での斉唱 【作曲された高橋浩美様による弾き語り】



ア ト ラ ク シ ョ ン

◆ 秩父 御神楽披露 【秩父市神楽保存会の皆さん】



大会の様子（開会式）

10月5日（土）

会場：秩父市宮地グラウンド

開会式 10:00



←選手宣誓をする新井選手（左）高野選手（右）



▲埼玉選手団



▲審判団

大会の様子（予選リーグ）

予選リーグ開始 11:00

決勝トーナメント 1回戦 16:00



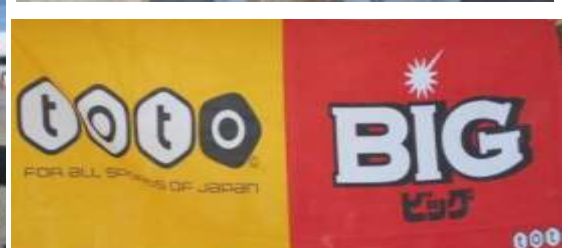
大会の様子（決勝トーナメント）

決勝トーナメント2回戦
決勝戦



たくさんの方に応援してもらいました。

会場の様子



給水所、お土産販売、ごみ収集場を設置しました。振興くじの収益金は、振興に役立てられています。

大会の様子（2日目）ジュニア大会

ジュニア大会には埼玉県（8チーム）岩手県（2チーム）神奈川県（3チーム）鳥取県（2チーム）岡山県（1チーム）が参加して開催され、開会式では日本ペタンク・ボール連盟並木副会長の挨拶に始まり、ジュニア大会大笠審判長、河野審判員による予選リーグが開始されました。



日本の未来を背負うジュニア達
これからの成長と活躍を期待しましょう

ジュニア大会結果

【ジュニアの部】

順位	チーム名	キャプテン	選手氏名②	選手氏名③
優勝	ソレイユJr.岡山	三嶋 竜 弥	高 谷 和 叶	岡山県
準優勝	埼玉県ジュニアA	地頭江 大 志	高 橋 一 慈	埼玉県
第3位	岩手ジュニアB	小 岩 聖 奈	小 岩 夏 希	岩手県
	埼玉県ジュニアF	石 渡 玲 希	八 木 華 亜	埼玉県
第5位	岩手ジュニアA	小 岩 宗一郎	小 岩 俊 博	岩手県
	鳥取県A	山 本 樹里亜	松 本 直 也	鳥取県
	鳥取県B	山 本 磨 周	松 本 拓 也	鳥取県
	国府津ジュニアB	片 岡 充	鈴 木 龍 斗	神奈川県



ペタンク体験コーナー

会場：秩父市宮地グラウンド

10月5日 13:00~15:00

10月6日 10:00~12:00



たくさんの方にペタンクを体験してもらいました

秩父大会を終えて

秩父パタンク連盟会長

大山 綱秀

秩父市と秩父市パタンク連盟は『パタンク日本一のまち・秩父』をスローガンにして、パタンクの普及活動を推進してまいりました。

その一環として「日本選手権大会」を秩父市にて開催すべく、平成26年に埼玉県パタンク・ボール連盟、日本パタンク・ボール連盟に対して、秩父市と共に大会開催誘致活動を行いました。

その結果、日本・埼玉県連盟他・協力団体皆様のご理解・ご協力を頂き、念願の大会開催をさせていただきました。

前夜祭には全国より多くの来賓、役員、選手の皆様に参加頂き、有意義な式典となりました。

大会は両日とも天候に恵まれ熱戦が繰りひろげられ、素晴らしい大会となりました。大会結果は当連盟代表選手が男女ともに優勝の快挙を成し遂げました。開催地として地の利を生かしたこともありましたが、選手の皆様の努力のたまものと敬意を表します。

大会が盛会に出来ましたことに、協力を頂きました関係者各位に心より感謝を申し上げます。



大会結果

【女子の部】

順位	チーム名	キャプテン	選手氏名②	選手氏名③
優勝	埼玉県 B	高野 環	大久保 まち子	今井 富美子
準優勝	広島県	森田 悦子	竹国 路子	谷 直子
第3位	北海道 A	阿部 都知子	林 トキ子	久保 紀子
	岡山県 C	上本 泰子	高見 紀満子	上平 正子
第5位	愛知県 A	清水 美鈴	石川 恵子	石川 典枝
	静岡県	下里 久恵	與五澤 和江	川口 淑子
	京都府 C	井口 理砂	高屋 トシコ	岡本 三津子
	大阪府 A	竹之内 早苗	田中 知子	小坂 るみ子
第9位	岡山県 A	早瀬 美穂	木下 あけみ	奥西 郁枝
	神奈川県 B	榎本 洋子	芥川 とよ子	高木 姫代子
	和歌山県 A	名畑 薫	坂下 幸子	尾崎 三恵
	兵庫県 A	榎本 和子	喜田 仁美	佐伯 米子
	兵庫県 C	大島 千都世	池田 絵梨子	田中 芳子
	熊本県	河津 瑩子	高宮 喜久子	牛島 麗子
	愛知県 B	松浦 美代子	梅木 ケイ子	北澤 和江
	岡山県 B	岡部 百合枝	白神 美知子	小畑 京子



優勝～埼玉県 B

私自身は今大会で3回目の出場であり、過去2回の経験を活かし慌てないで緊張しない雰囲気を作りあげました。1戦1戦死力で行き届くこと！予選通過が3人の第1目標でした。優勝の裏舞台には、スタッフ皆さま方のご苦勞、応援があったからこそであり、予選会でまさかの第2代表となりそこから、新たな戦いの始まりでした。各自色々な事に身を削り沢山の犠牲を払っての練習の結果優勝の名誉を与えてくださいました。3人のレベルが高い訳ではなく、これほど練習に費やしたチームはないと自負しています。私たち3人が優勝した事により、皆さんに勇気とチャレンジする事を伝えられたと思います。

going forward and 万里一空

キャプテン：高野環

大会結果

【男子の部】

順位	チーム名	キャプテン	選手氏名②	選手氏名③
優勝	埼玉県D	内田 均	浅見 恒夫	太幡 菊男
準優勝	島根県A	中村 哲也	山本 一之	ROUSSEL S
第3位	高知県B	中島 良人	久保 一水	植田 利久
	和歌山県B	宮本 博	脇田 幸次	山崎 正博
第5位	兵庫県A	塔下 数市	篠原 均	池田 広司
	和歌山県A	高井 由紀夫	山口 吉次	福庭 敏昭
	岡山県B	中村 忠之	坪本 義裕	吉野 英樹
	埼玉県C	中村 孝	宮城 修一	松井 隆典
第9位	富山県B	久野 亨	有澤 哲郎	齊藤 修
	愛媛県	井上 征広	藤中 憲昭	音地 明彦
	栃木県	本島 道夫	吉永 文夫	東 正幸
	埼玉県F	新井 文夫	水戸部 忠平	飯島 一男
	福井県	田中 孝典	吉田 保雄	野村 政利
	埼玉県A	加藤 英男	富岡 道雄	清水 紀男
	京都府C	堅田 博	野田 佳宏	渡部 隆之
	東京都	前川 智英	金澤 誠	塚野 彰



優勝～埼玉県D

今思うと、1年数か月前、「日本ペタンク選手権大会を秩父市に誘致できないか？」から始まったと思います。浅見さん・太幡さんからお誘いがあり、私で良ければと返事を致しました。「強豪チームと対戦を重ね、チーム作りをしていく」をモットーに、関東圏内のランキング大会に数多く参加しました。優勝できたのは、地の利を活かした練習と、皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。人にはそれぞれの考えがあり、3人で相談し、決定したことは、たとえ失敗しても喧嘩しても、許せると思います。人はそれぞれ一生懸命戦っているのですから・・・。

キャプテン：内田均

大会協賛広告一覧

株式会社プレザンス-カテカ・ペタンク・ジャパン事業部

(KTKPetanque日本総輸入代理店オリヴィエ・ユエト)

オリエント商事株式会社

一般社団法人埼玉県ペタンク・ボール連盟

上尾市ペタンク・ボール連盟 越生ペタンク連盟 川本ペタンククラブ 黒田ペタンククラブ
熊谷市ペタンク・ボール連盟 さいたま市ペタンク連盟 坂戸市ペタンク連盟 秩父市ペタンク連盟
三郷市ペタンク協会 三芳町ペタンク・ボール連盟



【秩父市】

秩父太平洋セメント株式会社 昭和電工株式会社秩父事業所 昭和工業株式会社
ホテル美やま ちちぶ農業協同組合 有限会社浅見設備工業 株式会社ダイショウ
株式会社むさしの そば処なごみ 旭測地設計株式会社 星音の湯
ギフトハウスタカノ 株式会社山口組 有限会社擴文社印刷所 八百好果実店
陽野ふるさと電力株式会社 まるなか 染と呉服あづまや

【小鹿野町】

精肉店直営のレストラン東大門

【横瀬町】

株式会社昭通 有限会社ベストワーク ケアプラザ赤平 三菱マテリアル株式会社横瀬工場

【皆野町】

阿佐美冷蔵

【熊谷市】

佐々木歯科医院 のがみデンタルクリニック

【滑川町】

麦の香

【寄居町】

とんかつ今井屋

【深谷市】

株式会社田中農場



記録誌作成に至った経緯、作成についての苦労話や大会を振り返って広報部員で話し合った内容について記述させていただきます。

——— **どのようなことから記録誌を作成することになったのでしょうか？**

森：第一回実行委員会が開催されたとき、今後の大会開催地のためにも開催準備から本大会までの動きをまとめた「記録」を残せないかと井上会長から要望がありました。依頼を受けた時、これは大変だなあと思い、広報部員の浅見さん、大久保さんにどうしようかと相談したところ、「とにかく、まずは写真を撮ることですね。」と力強い即答をもらいました。また、ホームページの起ち上げも広報部では練っていたので、会場周辺写真を地元の浅見さんをお願いしたわけですが・・・

浅見：撮影時期が冬、できればメイン宿舎となる農園ホテル側からの早朝にということで、寒さに震えながら(笑)

——— **ホームページもよくできていましたね。「旅立ちの日に」誕生秘話、秩父らりさん歩など**

森：ありがとうございます。レセプションでも「旅立ちの日に」を作曲した高橋先生のピアノ弾き語りを披露していただき、大会始まっていろいろの大合唱となりました。すばらしい企画を立て、それを実行してくれた浅見さんには大変感謝しています。ホームページ作成にあたっての記事集めをしていただき助かりました

浅見：ありがとうございます。「旅立ちの日に」が誕生した当時を浩美先生と一緒に思い出す機会となりました。聴く（秩父屋台囃子）・観る（神楽）だけでなく、そこに参加して一緒に歌うという企画がよかったですね。全員の方々にも合唱していただき、感動的でしたね。

——— **大会では、地元秩父チームが男女ともに大活躍しましたが、各チームの動きやコメント等の集約での苦労話はありませんか。**

大久保：写真の撮り直しがあったり、原稿が集まらなかったり・・・で苦労しましたが、浅見さんにも手伝っていただきましたので助かりました。

——— **大会前夜の歓迎レセプションも楽しかったですね。**

森：私もすっかり飲み過ぎました（苦笑）。ただ、イチローウィスキーが飲めなかったのが残念でしたね。秩父屋台囃子、全員合唱の「旅立ちの日に」、御神楽とたくさんの企画もありました。特に浅見さんが企画した「旅立ちの日に」での、高橋先生とのツーショット写真は記念になるのじゃないですか。

——— **参加するといえば、体験コーナーもありましたが、どうでしたか。**

森：全国大会での体験コーナーは前例のない事だったので、どの様な内容にしたらいいのか困惑しましたが、何とかなるさの精神でやりましたね。結果、多くの参加者が来てくれて大成功でした。天候にも恵

まれたのがよかったのかもしれないね。

大久保：そうですね。協賛をいただいた、オリエント商事(株)様からもたくさんの賞品を出していただき参加者も喜んでいましたね。天候も一週間違ったら、秩父は台風直撃でしたよ、ほんと。

——— **最後に記録誌が完成して、どの様に感じましたか。**

森：埼玉勢が男女ともに最高の結果を残せました。そして、この記録誌も広報委員が何百枚もの写真を撮っていてくれたおかげで作成することができました。広報委員をはじめ多くの方にご協力をいただき完成できたと思っています。この記録誌を多くの方にご覧いただくこと、参加選手の記念になればうれしいですね。

浅見：次期大会を開催する際、この記録誌が少しでも参考になり、さらなる発展した全国大会が開催されることを願っています。記録誌作成に参加出来て本当によかったです。

「チーム埼玉・ONE TEAM(ワンチーム)」で頑張りましょう

-聞き手-



益子恭子 一般社団法人埼玉県パタンク・ブール連盟 広報部会計
熊谷市パタンク・ブール連盟 ル・セルクル所属



森 信介 一般社団法人埼玉県パタンク・ブール連盟 広報部部長
熊谷市パタンク・ブール連盟 江南パタンククラブ所属



浅見 恒夫 一般社団法人埼玉県パタンク・ブール連盟 広報部副部長
秩父パタンク連盟 諏訪パタンククラブ所属



大久保 進 一般社団法人埼玉県パタンク・ブール連盟 広報部員
秩父パタンク連盟 上黒谷パタンククラブ所属

----- 編集に関わった広報委員 -----

益子 正 一般社団法人埼玉県パタンク・ブール連盟 広報部員
熊谷市パタンク・ブール連盟 ル・セルクル所属

水野 修 一般社団法人埼玉県パタンク・ブール連盟 広報部員
上尾市パタンク・ブール連盟 P・C上尾所属

雨宮 則雄 一般社団法人埼玉県パタンク・ブール連盟 広報部員
三郷市パタンク協会 悠遊クラブ所属

塩田 邦彦 一般社団法人埼玉県パタンク・ブール連盟 広報部員
坂戸市パタンク連盟 片柳パタンククラブ

第 34 回日本ペタンク選手権大会 記録誌

発行者 一般社団法人 埼玉県ペタンク・ブール連盟

発行日 2020 年（令和 2 年）4 月 1 日



市報 ちちふ

2019
11月号
No.176
令和元年11月10日
毎月1回発行



第34回日本ペタンク選手権大会優勝!